

令和4年度宮津市8月補正予算(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
				伸 率	R3(6月補正後)
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	11,002,162	221,816	11,223,978	0.7	11,149,791
特 別 会 計	5,485,364		5,485,364	△2.6	5,632,572
公 営 企 業 会 計	2,984,483		2,984,483	△3.9	3,105,601
合 計	19,472,009	221,816	19,693,825	△1.0	19,887,964

< 8月補正予算(案)の概要 >

- 一般会計** 原油・物価高騰対策として、給食費高騰への緊急支援や物価高騰に直面している子育て世帯及び出産された世帯に対して給付金を支給する「子育て支援対策」、事業者等に対して光熱費等を支援する「経営支援対策」を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策として、福祉施設の感染防止対策の強化に向けた「感染防止対策」、夜のにぎわい回復に向けた支援やモノオペラ「ガラシャ」の開催支援を行う「経済回復対策」のほか、地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化に向けたソフト・ハードの取組支援に係る経費を計上するもの。

令和4年度一般会計歳入歳出補正予算【8月補正・第3号】

歳入		(単位：千円)		
区分 款	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 市 税	2,452,000		2,452,000	
2 地方譲与税	85,000		85,000	
3 利子割交付金	1,400		1,400	
4 配当割交付金	12,300		12,300	
5 株式等譲渡所得割交付金	17,300		17,300	
6 法人事業税交付金	30,000		30,000	
7 地方消費税交付金	422,900		422,900	
8 ゴルフ場利用税交付金	5,900		5,900	
9 環境性能割交付金	17,500		17,500	
10 地方特例交付金	6,700		6,700	
11 地方交付税	4,260,000		4,260,000	
12 交通安全対策特別交付金	1,800		1,800	
13 分担金及び負担金	95,396	709	96,105	学校給食費保護者等負担金(教職員分)
14 使用料及び手数料	271,953		271,953	
15 国庫支出金	1,293,910	152,903	1,446,813	地域一体となった観光サービスの高付加価値化事業費補助金 40,000 地方創生臨時交付金 105,813 ほか
16 府支出金	841,194	1,556	842,750	給食費高騰緊急対策事業費補助金 420 社会福祉施設等感染症対策等支援補助金 1,136
17 財産収入	27,022		27,022	
18 寄附金	206,000		206,000	
19 繰入金	194,527	29,500	224,027	財政調整基金繰入金
20 繰越金	1		1	
21 諸収入	119,257	31,648	150,905	「つながる！宮津観光圏実証事業」事業者負担金 29,500 体験型コンテンツ参加者負担金 2,090 ほか
22 市債	640,102	5,500	645,602	建設事業債
歳入合計	11,002,162	221,816	11,223,978	

歳出		(単位：千円)		
区分 款	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 議会費	136,646		136,646	
2 総務費	1,825,966		1,825,966	
3 民生費	3,231,166	28,958	3,260,124	出産応援給付金事業 6,500 子育て世帯生活応援給付金事業 21,000 ほか
4 衛生費	1,023,618	1,136	1,024,754	新型コロナウイルス感染拡大防止事業
5 労働費	3,486		3,486	
6 農林水産業費	392,338		392,338	
7 商工費	262,955	187,880	450,835	事業者等原油・物価高騰対策支援事業 70,000 持続可能な観光地域づくり事業 113,680 ほか
8 土木費	1,160,713		1,160,713	
9 消防費	433,935		433,935	
10 教育費	949,782	3,842	953,624	給食費高騰対策支援事業 288 学校給食運営事業 3,554
11 公債費	1,572,842		1,572,842	
12 予備費	8,715		8,715	
歳出合計	11,002,162	221,816	11,223,978	

令和4年度 宮津市8月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「令和4年度8月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■ 原油・物価高騰対策

(単位：千円)

	事業名	令和3年度 最終予算額	令和4年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名	
					特定財源	一般財源			
■ 子育て支援対策									
○1	新規 給食費高騰への支援 (保育所運営事業、学校給食運営事業、 給食費高騰対策支援事業)	—	—	5,300	国 府 分負 諸	4,113 420 709 58	0	◆物価高騰による給食費高騰への支援 5,300千円 ・支援内容 給食費値上必要分を全額支援し、保護者負担額を据置き ・対象期間 R4.9月～R5.3月分	社会福祉課 学校教育課
○2	新規 子育て世帯生活応援給付金事業	—	—	21,000	国	21,000	0	◆物価高騰に直面する子育て世帯への生活応援給付金の支給 21,000千円 ・対象者 ①基準日(R4.8.1)に宮津市に在住する高校生までの児童 ②基準日以降R5.3月末までに生まれた新生児 ・支給額 児童1人当たり1万円	社会福祉課
○3	新規 出産応援給付金事業	—	—	6,500	国	6,500	0	◆物価高騰下で出産された世帯への出産応援給付金の支給 6,500千円 ・対象者 R4.4月～R5.3月末までの間に生まれた新生児 ・支給額 新生児1人当たり10万円	社会福祉課
■ 経営支援対策									
○4	新規 事業者等原油・物価高騰対策支援事業	—	—	70,000	国	70,000	0	◆原油価格等の高騰に対する事業者等への支援 70,000千円 ・対象者 市内に事業所を有する法人及び個人事業者等 ・支援対象 事業の用に供する光熱費等の10% ・対象期間 令和4年2月～12月 ・限度額 法人20万円、個人事業者等10万円	商工観光課 農林水産課

■ 新型コロナウイルス感染症対策

(単位：千円)

	事業名	令和3年度 最終予算額	令和4年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名	
					特定財源	一般財源			
■ 感染防止対策									
5	充実 福祉施設の感染防止対策の強化 (新型コロナウイルス感染拡大防止事業)	6,620	—	1,136	府	1,136	0	◆福祉施設の感染防止対策の強化 1,136千円 ・介護施設における感染防止設備の導入支援 ※京都市「地域密着型サービス等整備助成事業費補助金」の採択に伴うもの	社会福祉課

(単位：千円)



	事業名	令和3年度 最終予算額	令和4年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
■経済回復対策								
6	新規 夜間の公共交通の利便性向上による夜の にぎわい回復 (夜のにぎわい回復推進事業)	—	—	2,200	国 2,200	0	◆夜間の公共交通の利便性向上に向けた支援 2,200千円 ・実施内容 夜間(20時~24時)のタクシー増車支援 ・実施期間 令和4年8月下旬~令和5年2月 ※「持続可能な観光地域づくり事業」における宮津観光圏の 構築に向けた実証実験とも連携	企画課
7	充実 天橋立名勝100年、特別名勝70年記念イベ ントの開催 (宮津天橋立観光V字回復推進事業)	80,000	—	2,000	国 2,000	0	◆田中彩子モノオペラ「ガラシャ」天橋立公演の実施支援 2,000千円 (天橋立名勝100年・特別名勝70年記念事業として実施)	企画課

■一般会計に係る補正(原油・物価高騰対策、新型コロナウイルス感染症対策以外)

(単位：千円)

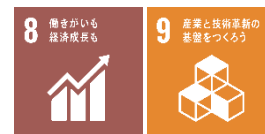
	事業名	令和3年度 最終予算額	令和4年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
■宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト								
8	充実 地域一体となった観光地の再生・観光サー ビスの高付加価値化に向けて (持続可能な観光地域づくり事業)	30,720	24,750	113,680	国 47,090 諸 31,590 市債 5,500	29,500	◆観光事業者と連携した観光地の高付加価値化 113,680千円 ・宮津観光圏の構築に向けた実証実験 5事業 ・体験型コンテンツの造成 ※ 別途、市内30施設の宿泊施設等において、高付加価値化に 資する改修(約16億円規模)を実施 ※ 国「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加 価値化事業費補助金」等の採択に伴うもの	商工観光課

事業名	給食費高騰への支援 (保育所運営事業、学校給食運営事業、給食費高騰対策支援事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳																								
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源																				
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> R4.3: 京都府学校給食会の一般物資高騰率が8.6% R4.4: 国が「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」を策定 R4.7: 令和4年6月分の消費者物価指数において、前年同月比+2.4%の上昇 		5,300	4,113	420		767	0																				
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳																								
			5,300	国	地方創生臨時交付金			4,113																				
補正理由 及び 目的・目標	急激な物価高騰により給食食材費の高騰が深刻化する中、値上げが想定される給食費相当を支援し、保護者の負担増加を抑制することにより、小中学校、就学前施設において安心して給食が提供できる環境を整える。		(参考)前年度予算額	府	給食費高騰緊急対策事業費補助金		420																					
			—	分負	学校給食費保護者等負担金(教職員分)		709																					
				諸	保育所職員給食費相当額		58																					
事業概要	<p>■私立幼稚園、民間保育園等、認可外保育施設、自校給食実施校への支援 1,642千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象施設: 10施設 ※私立幼稚園等の民間施設については給食費の値上げを実施した施設が対象 ○対象経費: 給食食材費の高騰による給食費の値上必要額(保護者負担分)の全額 ※物価高騰等に応じて上限を設定。 ○対象期間: 令和4年9月～令和5年3月 ○参 考: 給食費の状況(民間保育園及び認定こども園の場合) (現行) (物価高騰による給食費値上必要額) 6,000円/月 → 6,600円/月 (+600円/月) ※物価高騰率: 10%想定 <p style="text-align: center;">↓ 今回はこれを全額支援</p> <p>■公立保育所、センター方式給食の公立幼稚園・小・中学校の賄材料費の追加 3,658千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象施設: 10施設 ○対象経費: 給食食材費の高騰による賄材料費(食材費)の追加 ○対象期間: 令和4年9月～令和5年3月 ○参 考: 給食費の状況(物価高騰率: 10%想定) (現行) (物価高騰による給食費値上必要額) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>保育所</td> <td>5,000円/月</td> <td>→</td> <td>5,500円/月</td> <td>(+500円/月)</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>180円/回</td> <td>→</td> <td>198円/回</td> <td>(+18円/回)</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>250円/回</td> <td>→</td> <td>275円/回</td> <td>(+25円/回)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>290円/回</td> <td>→</td> <td>319円/回</td> <td>(+29円/回)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓ 今回はこれを市が負担(給食費を据置き)</p>	保育所	5,000円/月	→	5,500円/月	(+500円/月)	幼稚園	180円/回	→	198円/回	(+18円/回)	小学校	250円/回	→	275円/回	(+25円/回)	中学校	290円/回	→	319円/回	(+29円/回)		総計重点 プロジェクト	—				
		保育所	5,000円/月	→	5,500円/月	(+500円/月)																						
		幼稚園	180円/回	→	198円/回	(+18円/回)																						
		小学校	250円/回	→	275円/回	(+25円/回)																						
		中学校	290円/回	→	319円/回	(+29円/回)																						
		テーマ別 戦略	住みたい、住み続けたいまちづくり																									
		施策分野	子育て支援																									
【宮津市総合計画以外の計画】																												
R1	第2期宮津市子ども・子育て支援事業計画			R2～R6																								
期待される 効果等	・物価高騰等により値上げが想定される就学前施設の給食費相当を支援することにより、保護者負担の増加を抑制し、安心して給食が提供できる環境を維持する。 ・急激な物価高騰の影響下にあっても、学校給食において現行の保護者負担額で、必要な栄養価や量などの質を保った給食を維持することができる。																											
担当部署	社会福祉課 学校教育課	子育て支援係 学校給食・施設係	45-1621 45-1662	1																								

事業名	子育て世帯生活応援給付金事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R4.4: 国が「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」を策定 ・R4.7: 令和4年6月分の消費者物価指数において、前年同月比2.4%の上昇 		21,000	21,000				0	
		(参考)補正後予算額	21,000	国	地方創生臨時交付金			21,000	
補正理由及び目的・目標	コロナ禍において、食料品や電気・ガス料金をはじめとする急激な物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、生活応援給付金を支給する。		(参考)前年度予算額						
			—						
事業概要	<p>■子育て世帯生活応援給付金 21,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●給付金(扶助費) 20,680千円 【支給額】 児童1人当たり1万円 【支給対象児童】 <ul style="list-style-type: none"> ①0歳から18歳(高校3年生相当)までの児童(基準日:令和4年8月1日) ②基準日以降、令和5年3月末の間に誕生し、本市に住民登録された新生児 ※対象児童数(見込): 2,068人 【申請要否】 <ul style="list-style-type: none"> ○申請不要(プッシュ型支給) <ul style="list-style-type: none"> ・R4.6月の児童手当支給対象児童のうち、基準日において宮津市に住民登録がある者 ・児童手当支給対象世帯に属する高校生 ○申請必要 <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当支給対象児童のいない世帯に属する高校生 ・公務員世帯の児童 ・基準日以降に生まれた新生児 ●事務費 320千円 <ul style="list-style-type: none"> ・郵便料、振込手数料ほか 	総計重点プロジェクト	—	テーマ別戦略	住みたい、住み続けたいまちづくり	施策分野	子育て支援	【宮津市総合計画以外の計画】	
			R1	第2期宮津市子ども・子育て支援事業計画	R2~R6				
				期待される効果等	家計への支援を行うことにより、物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的負担を軽減する。				
						 			
		担当部署	健康福祉部 社会福祉課 子育て支援係	45-1621	2				

事業名	出産応援給付金事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.12～：子育て世帯への臨時特別給付金（児童1人あたり10万円）の支給 ・R4.4：国が「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」を策定 ・R4.7：令和4年6月分の消費者物価指数において、前年同月比+2.4%の上昇 		6,500	6,500				0
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由 及び 目的・目標	コロナ禍において、急激な物価高騰の影響により、感染防止対策や出産に伴う経済的負担が大きい出産を迎えた世帯に対して、出産応援給付金を支給する。 また、安心して妊娠・出産・子育てができ、若者が住みやすい環境を整える。		6,500	国	地方創生臨時交付金			6,500
			(参考)前年度予算額					
事業概要	<p>■ 出産応援給付金 6,500千円</p> <p>○対象者：R4.4月からR5.3月末の間に誕生し、本市に住民登録された新生児 ・見込数：65人</p> <p>○給付額：新生児1人当たり10万円</p> <p>※令和3年度に支給した子育て世帯への臨時特別給付金は、令和4年3月末までに生まれた新生児を給付対象としていたもの。 今回、新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰の状況等を鑑み、令和4年4月以降に生まれた新生児に対して、引き続き同額を支給する。</p> <p>※安心して妊娠・出産・子育てができるまちづくりを進めるため、今後、若者定住促進に向けた総合的な対策を検討予定。</p>		総計重点プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト				
			テーマ別戦略	住みたい、住み続けたいまちづくり				
			施策分野	子育て支援				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			R1	第2期宮津市子ども・子育て支援事業計画		R2～R6		
			期待される効果等	家計への支援を行うことにより、コロナ禍において物価高騰等に直面する新生児がいる世帯の経済的負担を軽減する。 また、安心して出産・子育てができる体制の一助とすることで、少子化に歯止めをかける。				
担当部署	健康福祉部 社会福祉課 子育て支援係		45-1621		3			

事業名	事業者等原油・物価高騰対策支援事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳													
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源									
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ R3. 11: 10月の全国消費者物価指数において、ガソリンが21.4%増と大幅な上昇を記録(13年2か月ぶり) ・ R4. 2: ロシアによるウクライナ侵攻により、一段の原油価格が高騰 ・ R4. 4: 政府コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」策定 ・ R4. 7: 宮津市新型コロナウイルス感染症経済対策会議開催 		70,000	70,000				0									
		(参考)補正後予算額	70,000	国	地方創生臨時交付金		70,000										
補正理由 及び 目的・目標	急激な原油価格等の高騰により、経費負担の上昇及び適切な価格転嫁が困難な状況にある中、原油価格等の高騰の激変緩和措置としての支援金を支給することで、市内事業所等の負担軽減と経営の安定化を図る。	(参考)前年度予算額	—														
		総計重点プロジェクト	—														
事業概要	■事業者等原油・物価高騰対策支援金 70,000千円 * 制度概要		テーマ別戦略	—													
	<table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td> 市内に事業所を有する法人及び個人事業者等 ※市税滞納者は除く ※農業者は市内に住所を有する販売農家（経営耕地面積30a以上又は年間の農産物販売金額が50万円以上）、漁業者は市内に住所を有する漁協正組合員を対象 </td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td> 事業の用に供する光熱費等（電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油、混合油及び肥料代） ※ただし、水稻に係る肥料代は作付面積1a当たり2,000円とみなす。 </td> </tr> <tr> <td>対象期間</td> <td> 令和4年2月～令和4年12月 ※ただし、肥料代を除く光熱費等は上記期間のうち任意の6月に限る。 </td> </tr> <tr> <td>給付額</td> <td> 対象期間に支払った光熱費等の10%（千円未満切捨て） </td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td> 法人20万円 個人事業者等10万円 ※市内に複数施設(支店・店舗等)を有する場合、施設ごとに上記限度額を加算 </td> </tr> </table>		対象者	市内に事業所を有する法人及び個人事業者等 ※市税滞納者は除く ※農業者は市内に住所を有する販売農家（経営耕地面積30a以上又は年間の農産物販売金額が50万円以上）、漁業者は市内に住所を有する漁協正組合員を対象	対象経費	事業の用に供する光熱費等（電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油、混合油及び肥料代） ※ただし、水稻に係る肥料代は作付面積1a当たり2,000円とみなす。	対象期間	令和4年2月～令和4年12月 ※ただし、肥料代を除く光熱費等は上記期間のうち任意の6月に限る。	給付額	対象期間に支払った光熱費等の10%（千円未満切捨て）	限度額	法人20万円 個人事業者等10万円 ※市内に複数施設(支店・店舗等)を有する場合、施設ごとに上記限度額を加算	施策分野	—			
	対象者	市内に事業所を有する法人及び個人事業者等 ※市税滞納者は除く ※農業者は市内に住所を有する販売農家（経営耕地面積30a以上又は年間の農産物販売金額が50万円以上）、漁業者は市内に住所を有する漁協正組合員を対象															
	対象経費	事業の用に供する光熱費等（電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油、混合油及び肥料代） ※ただし、水稻に係る肥料代は作付面積1a当たり2,000円とみなす。															
	対象期間	令和4年2月～令和4年12月 ※ただし、肥料代を除く光熱費等は上記期間のうち任意の6月に限る。															
	給付額	対象期間に支払った光熱費等の10%（千円未満切捨て）															
限度額	法人20万円 個人事業者等10万円 ※市内に複数施設(支店・店舗等)を有する場合、施設ごとに上記限度額を加算																
		【宮津市総合計画以外の計画】															
		期待される効果等	原油価格等の高騰により厳しい経営環境にある市内事業所等の事業継続に資する。														
		担当部署	産業経済部 商工観光課 商工係 農林水産課 農林水産係		45-1663 45-1626	4											
* 支給見込 約850件（農業者 約230件、その他事業者 約620件）																	



事業名	夜間の公共交通の利便性向上による夜のにぎわい回復 (夜のにぎわい回復推進事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で営業縮小せざるを得ない状況にあったタクシー事業者への事業継続支援を令和2年度と3年度の9月補正予算にて実施したところ。 まん延防止等重点措置が解除され経済回復局面に入ってはきてはいるが、市内飲食店の客足の戻りがまだまだ不十分な状況にあることなどから、タクシー需要も戻りきっておらず、夜間の運行台数が限られている(2~3台の稼働になっている)中で、市内飲食店利用者の利便性の向上などが求められているところ。 コロナ禍において落ち込んだ観光需要を喚起するために、宮津天橋立観光V字回復推進事業を展開しているところであり、加えて地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化に向けた取組を進めていくところ。 		2,200	2,200				0	
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
			2,200	国	地方創生臨時交付金			2,200	
			(参考)前年度予算額						
補正理由 及び 目的・目標	本市の落ち込んだ観光需要を喚起するなどのコロナ禍における経済回復対策を展開している中で、今後の需要回復局面において、タクシーの供給を順調に回復するための支援を実施し、夜間の公共交通の利便性を向上して、夜のにぎわい回復につなげる。		総計重点 プロジェクト	—					
			テーマ別 戦略	地域経済力が高まるまちづくり 安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり					
事業概要	<p>■ 運行台数が減少している夜間のタクシー増車分への支援 2,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支援内容 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間(金・土曜日と祝日の前日の20時から24時まで)におけるタクシー増車分(2台分)の支援(対象:日本交通株) ○ 支援額 4,700円/時間・台 ○ 支援期間 令和4年8月下旬~令和5年2月 (持続可能な観光地域づくり事業の「つながる!宮津観光圏実証事業」(宮津観光圏の構築に向けた実証実験)とも連動するもの) 		施策分野	観光振興、商工業振興 公共交通					
			【宮津市総合計画以外の計画】						
			期 待 される 効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・1人あたり観光消費額の向上 ・安定的で持続可能な公共交通の確立 					
				[第7次宮津市総合計画数値目標] ・観光消費額 R1:109億円 ⇒ R7:125億円 ・観光宿泊数 R1:64.9万人 ⇒ R7:80.0万人 ・公共交通利用者数 R1:192万人 ⇒ R7:223.2万人					
			担当部署	企画財政部 企画課 企画政策係			45-1664		6

事業名	天橋立名勝100年・特別名勝70年記念誘客イベントの開催 (宮津天橋立観光V字回復推進事業)	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、本市の観光需要は落ち込み、飲食や宿泊等の観光業の売上げが著しく減少。 ・R4.3 天橋立の国の名勝指定から100周年 ・R4.5 田中彩子モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演実行委員会設立 ・R4.11 天橋立の国の特別名勝指定から70周年		2,000	2,000				0
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
			2,000	国	地方創生臨時交付金			2,000
補正理由 及び 目的・目標	コロナ禍において本市の落ち込んだ観光需要を喚起するため、天橋立名勝100年・特別名勝70年の記念事業として、世界的に活躍されているソプラノ歌手の田中彩子氏による、本市と関わりの深い「ガラシャ」を題材としたモノオペラの開催による誘客イベントを実施し、天橋立の新たな魅力創出による誘客を目指すもの。併せて、天橋立で行うことにより、歴史的・文化的な魅力を国内外に広く発信し、世界遺産登録に向けた知名度向上につなげる。		(参考)前年度予算額					
			80,000					
事業概要	■天橋立名勝100年・特別名勝70年記念誘客イベント 田中彩子モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演実行委員会負担金 2,000千円 モノオペラ『ガラシャ』天橋立公演の開催に対する宮津市負担金 ※実行委員会予算額 8,340千円 (会場設営費、出演者旅費、チラシ・ポスター等作成費、チケット販売手数料など) 【公演概要】 ○日 時 令和4年9月21日(水) 第1部 17:30~/第2部 20:00~ ○場 所 天橋立公園内特設会場(雨天時:みやづ歴史の館文化ホール) ○観客想定 500名(250名×2部公演) ○主 催 田中彩子モノオペラ「細川ガラシャ」天橋立公演実行委員会 ○誘客企画 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社等と連携した京阪神をターゲットとした商品の造成・販売 ・天橋立観光協会、天橋立観光旅館協同組合と連携した宿泊プラン付きチケットの造成・販売 		総計重点プロジェクト	—				
			テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり				
			施策分野	観光振興				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			期待される効果等	・観光誘客による地域内消費の拡大 ・観光消費額 R1:109億円 → R7:125億円 ・観光交流人口 R1:321万人 → R7:350万人 ・天橋立の新たな価値の発見や魅力の掘り下げ				
			担当部署	企画財政部企画課 企画政策係		45-1607	7	

【モノオペラ「ガラシャ」】

2019年 Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選出されたソプラノ歌手、田中彩子が主演・プロデュースする『ガラシャ』。"モノオペラ"という西洋音楽と"能"という日本の伝統芸能で演じられる。

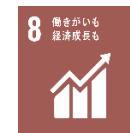
ガラシャとは、明智光秀の娘・玉(たま)のこと。

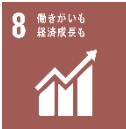


細川忠興と結婚、高山右近などの影響でキリシタンとなり、「ガラシャ」となった。この作品は石田三成の兵に囲まれ、進退窮まったガラシャを介錯した、小笠原少斎の語り。和と洋が織りなす「美」。



※モノオペラとは・・・

登場人物が極めて少なく、1時間ほどのコンパクトな演目で、ショートオペラ、モノドラマといわれる作品形式のこと。



事業名	地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化に向けて (持続可能な観光地域づくり事業)	充実	補正予算額	財 源 内 訳						
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源		
背景・経緯	R3.5:「宮津市観光戦略」の策定に向けた地域観光経済循環分析事業の実施 R4.3:「宮津市観光戦略」の策定 R4.6:「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」採択 R4.7:「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」採択		113,680	47,090		5,500	31,590	29,500		
		(参考)補正後予算額	138,430	国	地域の稼げる看板商品の創出事業費補助金		7,090	国	地域一体となった観光サービスの高付加価値化事業費補助金	40,000
		(参考)前年度予算額	30,720	市債	過疎対策事業債		5,500	諸	「つながる!宮津観光圏実証事業」事業者負担金	29,500
補正理由 及び 目的・目標	宮津市観光戦略に基づき、「満足度の向上」「観光消費額の拡大」に向けた観光地域づくりを進めるため、誘客力の強い観光コンテンツの造成を行うとともに、観光事業者と連携した観光地の高付加価値化に向けた取り組みを行う。 (国の「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業費補助金」等の採択に伴うもの)	総計重点 プロジェクト	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト							
		テーマ別 戦略	地域経済力が高まるまちづくり							
事業概要	■ 地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業 ① 宿泊施設・観光施設の高付加価値化改修(各事業者の直接実施のため市の予算計上なし) 各観光関連事業者が事業主体となり、事業者の投資により宿泊施設、観光施設(飲食店等)の高付加価値化に資する改修を実施する。 ・改修施設:30施設(宿泊施設:19施設 観光関連施設:11施設) ・事業費:1,596,945千円(うち、国補助金:786,419千円) <改修の一例> さくすい ・掬翠荘(天橋立内)のリノベーション ・宿泊施設の客室等改修(高付加価値化改修)など ② 観光誘客に向けた実証事業「つながる!宮津観光圏実証事業」 99,000千円 ①の事業において、民間事業者が実施する改修事業の効果を最大化するため、地域が一体となって観光誘客を図ることを目的とした実証事業を実施する。 ・宮津市が事業主体となって実施 1) 誘客推進強化「天橋立とサウナ」 2) 滞在時間延長「宮津市ナイトワーク」 3) DX観光推進「宮津デジタルタイムカプセル」 4) 市内周遊促進「4大温泉周遊パスポート発行」 ・交通事業者が事業主体となって実施(事業費の一部を支援) 5) 市内周遊促進実証事業「4エリアをつなぐ周遊交通(バス×船)」 ■ 体験型コンテンツの造成(金引の滝「滝行」×「テントサウナ」) 14,680千円 既に実施している金引の滝での「滝行」体験に癒しの体験「サウナ」を組み合わせることにより、高付加価値化・収益性の向上を図るとともに、より誘客性の強いプレミアムな体験コンテンツに磨き上げを行う。 1) 体験型コンテンツの造成、実証試験、効果分析 ※観光庁「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」 ・事業主体:宮津市(天橋立観光協会に委託) ・事業費:9,180千円 2) 金引の滝エリアの環境整備 ※京都府「『もうひとつの京都』観光資源発掘事業」 ・事業主体:合同会社天橋立DMC ・事業費:20,625千円(うち、5,500千円を市補助金として支援)	施策分野	観光振興							
		【宮津市総合計画以外の計画】								
		R3	宮津市観光戦略					R3~R7		
		期待される 効果等	【第7次宮津市総合計画数値目標】 ・観光交流人口 R1:321万人⇒R7:350万人 ・外国人観光宿泊客数 R1:5.4万人⇒R7:10.0万人 ・観光消費額 R1:109億円⇒R7:125億円 ・観光宿泊客数 R1:64.9万人⇒R7:80.0万人						 8 働きがいも 経済成長も  12 つくる責任 つかう責任  17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
		担当部署	産業経済部 商工観光課 観光係			45-1625		8		

宿泊施設・観光施設の高付加価値化改修

地域一体となった取組により
改修事業の効果を最大化

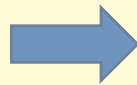
各観光関連事業者が事業主体となり、宿泊施設（19施設）、観光施設（飲食店等 11施設）の高付加価値化に資する改修を実施し、顧客満足度、観光消費額の向上を図るもの。

計30施設 総事業費：約16億円
（うち、国庫補助金：約8億円）

<事業の一例（改修後の写真はイメージ）>

きくすい

○掬翠荘（天橋立内）のリノベーション



○各ホテル、旅館の客室及び浴室等の改修



観光誘客実証事業

計4事業 総事業費：8.8千万円
（うち、国庫補助金：4千万円）

天橋立ブランド確立に伴う高付加価値体験創出
天橋立とサウナ

天橋立の【古い時代の観光イメージ】からの脱却を目的に癒やしの体験である「サウナ」を加え、新たな観光スポットを創出、天橋立ブランド確立に資する取組み

ナイトコンテンツ
宮津市ナイトウォーク

地域が一体となって『夜そぞろ歩きできて、泊まりたくなる温泉街』への高付加価値化を図る

宮津デジタルタイムカプセル

地域が観光客の時を超えて思い出サービスを行うオリジナリティを發揮し、顧客満足度の向上・観光地の高付加価値化を図る

4大温泉周遊パスポート発行
実証実験

4大温泉をつなぐ湯めぐり事業を推進し、地域一体となって、顧客満足度の向上を図る

交通事業者が実施する実証を支援(1.1千万円)

4エリアをつなぐ周遊交通パス
実証実験

陸だけではなく海も活用した4エリアをつなぐ『周遊交通パス』実証事業により、地域一体となって、顧客満足度の向上を図る